取り組む施策

施策の柱 1　支笏湖地区の自然を生かした魅力づくりと情報発信

（1）支笏湖地区の自然を生かした魅力づくりと環境整備	①支笏湖地区の自然の魅力を体感する機会の提供 ②支笏湖地区の地域資源を生かした食の魅力向上 ③支笏湖地区の受け入れ体制の充実 ④支笏湖地区の環境整備（温泉、キャンプ場、苔の洞門など）
（2）千歳観光をけん引する支笏湖地区の効果的な情報発信	①支笏湖地区の誘致宣伝活動の推進 ②支笏湖地区に特化したＰＲツール（パンフレットなど）の充実

施策の柱 2　観光資源の発掘と有効活用

（1）観光資源の発掘と魅力増進	①市街地の空間整備による観光の魅力向上 ②観光資源の発掘と情報の整理・活用
（2）滞在メニューの充実	①グリーン・ツーリズムの促進 ②産業観光、エコツーリズム、その他のニューツーリズムの促進 ③コンベンション機能の充実
（3）食の魅力づくり	①地域に根ざした食材やメニューの発掘と活用
（4）市内外の観光資源を結ぶ観光ルート・コースづくり	①市内の回遊性向上を意識した多彩な観光モデルコースの設定 ②交通アクセスや宿泊施設集積などの優位性を生かした広域観光ルートづくり ③観光資源間の連動性向上

施策の柱 3　観光まちづくりとおもてなし意識の向上

（1）観光案内機能の強化	①各地点での情報提供の充実 ②観光案内所での外国語対応の強化
（2）民間事業者のサービス向上	①接遇面における観光客の満足度向上
（3）市民のおもてなし意識の醸成	①「観光まちづくり」に寄与する人材の育成
（4）外国人観光客に対応した受け入れ体制の整備	①外国人観光客の受け入れ体制の整備と利便性の向上 ②観光案内所での外国語対応の強化

施策の柱 4　魅力を効果的に伝える情報発信の継続的な実施

（1）情報提供ツールの整備	①ＰＲツール（観光パンフレット・ＤＶＤなど）の充実
（2）多様な手段による千歳観光のＰＲ	①千歳観光の効果的なＰＲ ②誘致宣伝活動の強化

千歳を訪れ、清流千歳川がつなぐ市内の各地区を回遊し、滞在する時間が延びることへの期待を込めています。

協働で進める計画に

基本目標を**「回遊性の向上と滞在時間の延長」**としました。

目標の達成に向けて４つの施策の柱を設定し、それぞれの柱で現状と課題をまとめ、取り組む施策をあげています。

観光振興を進めるためには、行政（国や道、市など）と民間事業者など（商工会議所、観光連盟、その他の観光関係機関・団体を含む）と市民が課題や目標を共有して取り組むことが大切です。

それぞれの施策では、具体的な取組内容をあげ、内容によって行政が進めるもの、民間事業者などが進めるもの、協働で進めるものに分けています。

取組内容は、計画を効果的に進めるため、23年度から5年以内に取り組むものと、10年以内に取り組むものに分けています。

このうち、特に重要で優先的に取り組むべきものを**「戦略的な取組」**としています。

つぎのページでは、４つの柱の具体的な取組内容を紹介します。